

ご縁の「縁」+楽しむという意味の英語「ENJOY」=「縁じよい」つながりながら楽しむという取り組みです。

## 人と人の交流が中心のバーベキュー開催

第3回縁じよい交流会を10月19日(日)にすてっぷ宮代の中庭でBBQを初めて開催。当日は30名以上の参加があり、皆さん各テーブルに分かれて、自分の活動を紹介したり、全員の前で今後やりたいことを主張しました。ビンゴゲームでは、様々な景品に一喜一憂。参加者からは、「年に数回このようなイベントがあると良いね」という言葉もあり、引き続き世代を越えたつながりづくりを進めていきます。



### 参加者みんなで記念撮影



花の植替作業

### 第4回縁じよい交流会

11月28日(金)開催

### 藤の剪定 & 藤棚修繕



作業後はみんなでおしゃべり

当日は新たな花の植替えを行い、作業後は休憩しながら参加者同士のつながりを深めました。6月交流会で試しに植えたピーマンやナスは、予想以上の収穫となり、生活にお困りの方やひとり親世帯の方へ渡すことができました。交流会での取り組みが地域の支え合いにつながっていることを実感し、引き続き、野菜づくりを継続していくことを確認しました。花の植替えと並行して、藤の剪定、藤棚の修繕作業も行いました。今は手入れの途中ですが、数年後にはきれいな藤の花を咲かせ、みんなが集える場所にしていきたいと考えています。縁じよい交流会は、作業ができる人も、見守りやおしゃべりが中心の人も、それぞれの関わり方で参加できます。花の植替えや野菜づくり、藤棚の整備に興味のある方、地域で何か始めてみたい方は、ぜひ一緒に活動してみませんか。



# 認知症に傾く50代

9月21日、宮代町で「認知症の方」にやさしい「買い物」をテーマにした展示会・講演会が開かれました。買い物に不安を感じる人も安心して利用できる「スローストッピング」の取組が紹介され、「買い物は一人でがんばるものではなく、地域で支え合える」という考え方に、多くの参加者が共感しました。

この講演会をきっかけに、10月から「買い物支援に向けた勉強会」がスタートしました。第1回では、スローストッピングの仕組みを学び、「宮代町で行うとしたら、どんな形がよいだろう？」と、参加者同士で意見を出し合いました。



# 第2回目の開催

第2回では、認知症サポーター養成講座を実施し、認知症への正しい理解や、やさしい声のかけ方を学びました。特別な知識がなくても、誰もが地域の支え手になれることを実感する機会となりました。



# 第3回目の開催

第3回では、買い物の前後に立ち寄れる「居場所づくり」をテーマに話し合い、「買い物士交流」があることで安心につながることを共有しました。「まずは見てみたい」「できることから関わりたい」という声も聞かれました。



# 今後の開催予定

次回1月23日の第4回では、宮代版スローストッピングを進めるためのルール作りを行います。2月以降は町内のスーパーにて、実際の買い物の場で活動を進めていく予定です。活動に興味のある方、家族と一緒に参加してみたい方も大歓迎です。少しの関心が、誰かの安心につながります。参加や見学を希望される方は、宮代町高齢者支援担当または宮代町社会福祉協議会までお気軽にご連絡ください。



# 第3回の様子



# 2026年 新年の挨拶



縁じょいメンバーの皆さま、新年あけましておめでとうございます。縁じょい活動に日頃よりご活躍いただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。私は毎朝ウォーキングで一步を踏み出すたび、新しい挑戦が力になることを感じています。健康・学び・つながりに加え、これまでの一步先へ踏み出す——それはまさに縁じょいライフ事業の精神です。皆さまと共に、新しい発見や挑戦にワクワクできる宮代町を築いてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。午



宮代町長 新井康之